

知床世界自然遺産地域に係る意見交換会 及びシンポジウムの開催概要

1. 科学委員会・WG/AP 合同意見交換会（予定）

(1) 日時

令和5年3月15日（水） 10:00～12:00

(2) 場所

北海道立道民活動センターかでの2・7 4階 大会議室
(北海道札幌市中央区北2条西7丁目)

(3) 目的

知床世界自然遺産地域における科学委員会及び5つの専門分野毎に設置されたWG/APの委員が一堂に会し、各WG/APでのこれまでの経緯や現在の進捗状況、課題等を共有することにより、知床世界自然遺産地域における保全管理の状況を俯瞰し、分野横断的な取組や連携・協力を強化していく。

※詳細については今後、メーリングリスト等により情報共有・ご相談を進める

2. シンポジウム

【科学者が見てきた知床の今と昔 ～知床世界自然遺産登録20周年を前に～（仮題）】

(1) 日時

令和5年3月15日（水） 13:30～16:30

(2) 場所

北海道立道民活動センターかでの2・7 4階 大会議室
(北海道札幌市中央区北2条西7丁目)

(3) 概要

- ・知床が世界自然遺産として登録される前から、科学的な立場で知床を見守ってきた知床世界自然遺産地域科学委員会。科学委員会のもとには、4つのワーキンググループ（作業部会）と1つのアドバイザー会議（助言部会）が設置され、テーマに応じた専門的な検討が進められている。
- ・これらの委員が知床の自然環境の特色やこれまでの保全活動の成果、今なお解決の途上にある課題、新たに浮上した課題、知床の将来像などについて、広く一般に向けて報告・紹介する。

※詳細については今後、環境省釧路自然環境事務所 HP 等を通じて公表